

ZR200 2by2 ルーフ内装修理作業レポート

ルーフの内張りが剥がれかかって垂れ下がり(特にリアシート上部)なんとか修理せねばと前から思っていたのですが今回連休を使用して修理してみました。

Z31 ほとんどのオーナーさんがルーフ内装はがれを経験していると思いますが、原因はルーフにかかる熱によって内装ビニールレザーが収縮し、接着の経年劣化もこれに加わりはがれるのだとか・・・。

何れにしても長年 Z31 に乗っているならばいつかは着手せねばならない修理作業のひとつでしょう。

わたしの場合は約8年前に一度貼り直し(張り替えでない)作業をしました。やはり前記のとおり内装ビニールレザーが前回修理時より収縮してしまい、もう接着剤の塗り直しでは無理と判断し全面貼り直しを決意しました。

作業期間:実作業3日+乾燥5日=8日 内訳は以下のとおり

1日目ルーフ取り外し+レザーカット工程

2日目レザー貼り付け工程

3~7日目乾燥工程

8日目ルーフ取り付け 完了

費用:¥2,000-以内



Before



After

作業手順を以下に示します。



2. ルーフの内張はこのようにベロンベロンです。何とかせねばと以前から思っていました。(^^:)



1. まずは天井についた各部品を外します。初めにサンバイザー2個を外しました。



4. サンバイザー外れた状態です。なんか物足りない感じですね(^^)



3. Bピラー?の荷かけフック2個も外します。



5. 室内灯カバーを外してネジ3個をゆるめて外します。この車も20年になるのでプラスチックはかなりもろくなっているのでヒビがはいっています。作業は慎重に・・・。



6. Aピラーの内張を手で引っ張って外します



8. Tバールーフのシールゴムを外します。



7. ゴムを剥がすように外します。



9. 助手席側のゴムも同じ要領で外します。



10. 前側室内灯の本体左右をしっかり握り真下に下げて外します。



11. 前側室内灯の裏はこんな感じです。止め金は左右にあるので外す時はこの点を考慮すると簡単です。



12. 前側室内灯の配線コネクタを外します。



13. 内張の止めネジを外していきます。



14. 中央側室内灯も外します。



15. サンバイザーのストッパーも外します。



16. 内張がやっとルーフから外せる状態になってきました。



17. 内張の後ろ側を前に引いて外していきます。



18. 内張を外す途中の様子ですこんな感じでベロベロになっていました。〜^^〜



19. やっと外れおちました。
一人作業だと内張の前側がハンドルをひっかくのでハンドルを保護すると良いです。



20. 車外に出すのもひと苦労です。



21. 内張が外れたあとの車内です。
ちょっとスパルタンな感じですね。



22. 外した部品類は紛失しないようまとめて
おきましょう。またどの部品のネジか小袋
に入れて書いておくとベストでしょう！



23. 室内灯の金具をマイナスドライバーで
こじりあげます。



24. こじりあがった金具をペンチでつまんで
丁寧に曲げて外していきます。



25. 前側室内灯の金具は外れにくくまた特に
外す必要はないので今回は試した
だけでやめました。



26. 内張のビニールを剥がしていきます。
ほとんどペロペロなので簡単に剥がれます。



27. 内張ビニールが剥がれました。
ビニール君に 20 年間ほんとうにありがとうの気
持ちです。



28. 前回貼り直した時の接着剤が残っていました。金具
でそぎ落とすことにしました。



29. ブラッシングして接着剤や残ったスポンジを落とします。この作業工程は後々の仕上がりに大きな影響を出すので仕上げこだわる人はしっかりやってくださいね。



30. きつく絞った雑巾で吹き上げます。



31. 新しい内張シートを合わせてみます。今回はビニールではなく柔軟性のあるやわらかい合皮を選びました。手芸屋さんにて 600 円で手にいれました。^^v



32. 上からかぶせた様子です。はやる気持ちを抑えてゆっくり作業します。作業は楽しむ気持ちが大事ですね。



33. 皮を形にそってカットしていきます。2cm のりしろの余裕をとって大きめにカットしました。



34. カット作業後 表側の様子です。



35. R の部分は予め切れ目を入れておくと貼る作業が楽で綺麗に仕上がります。

36. ここまでで第一日目の作業は完了です。お疲れ様でした^^/
一日目の作業は内張外しと皮カットまでぐらいが妥当です。
いよいよ明日は皮の張り付け作業です。一番大事な作業なので仕上がりに期待をふくらませてゆっくり休んでください。



37. さて作業二日目です。今日もがんばりましょう。いよいよ接着作業開始です。接着剤は木工用ボンド(徳用)に水50:50で混ぜたものを使用しました。



38. 前側からゆっくり貼っていきます。丁寧にいきましょう。ボンドは37写真のとおりハケ塗りにしました。



39. 後ろ側の貼り付け作業は最後に残しましょう。特に2/2のルーフは湾曲がきついのでこのアールを綺麗に仕上げるのは作業者の集中力が大事です。



40. いよいよ後ろ側の貼り付け作業です。やわらかい布をあてながら優しく貼っていきます。



41. もう片方も貼っていきます。最後までしわになったりしないよう集中しましょうね。



42. けっこう良い感じでRが仕上がりました。まずは一安心です。



43. 裏側ののりしろを貼ります。



44. のりしろは両面テープを使用しました。



45. 裏ののりしろを貼り作業完了です。



46. 肝心の表です。なかなかの仕上がりに安堵感とにんまり笑みがこぼれます。

ここで二日目の作業は終了です。ゆっくり1週間乾燥させましょう。
来週の休みにはルーフ内張が新しくなると思うとうれしくなりますね。



47. さて作業最終日での取付け作業です。
綺麗に仕上げた内張を傷つけないよう最後まであわてず作業しましょう。
まずは後ろからはめ込んでいきます。



48. 後ろ側ボディ内張を少し指で引っ張りながらルーフ内張をはめ込むと貼った皮が剥がれたり傷ついたりせず滑り込みながらはまります。
この作業は左右両方同時なので二人作業がベストですね。



49. 前側の内張(ゴム)に指先を入れながらルーフ内張をはめこんでいきます。
けっこう指が痛いです。指のツメはきちんときってヤスリでといておきましょう。
(皮が傷つかないため)



50. 前と後ろがはまりました。
Aピラーのカバー等をはめこんで仕上げていきます。



51. Tバールーフのシールゴムは取付け前にぬれたウエスできれいに掃除しておきましょう。



51. シールゴムを丁寧に取り付けていきます。分解して分かったことですが、Zのパーツはそれぞれがしっかりしていますね。



52. その他の部品も取り付けます。



53. 前側室内灯汚れていたのでばらして清掃しました。



54. サンバイザーも取り付けます。もうすぐ作業も終わりに近づきます。



55. 後側室内灯もしっかり取り付きました。劣化によるヒビが入っていたのでアロンαで接着補強しました。



56. バックミラーや各部品を取付けて作業完了です。

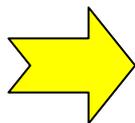


57. ジャジャン！後部座席側の仕上がりで。ペロペロだったフルの内張がしっかり落ちついた感じに仕上がりました^^／

やっと作業が完了です。



Before



After

作業完了後の本書編集後記:

さて本書を読んでルーフの張り替え作業を行ったみなさん。大変お疲れ様でした。

私の場合内張が剥がれ出してから今回この作業をするまでズルズル時間が経過してしまいましたが・・・作業をするなら楽しみながらやろう！と言うことでできるだけ作業シーンの写真を撮ることにしました。

結果については素人作業のわりにはまずまず？！のできばえで満足しています^^。

せっかく撮った写真なので今回他のZファンにもお役に立てれば・・・と思いこの作業レポートを作成しました。

読んで頂いたかたにおかれましては、なんとかお役に立てたでしょうか？^^？

私もZR200に20年間乗っているZファンですが、この作業を終えてさらにZが好きになりました。

張り替え作業を終えたみなさん、そして本書を読んでこれから作業にとりかかろうと考えている人も是非作業を成功させこよなくZを愛し乗り続けましょう！！

今回の作業にかかった費用

- ・レザーシート(合皮)¥600-
 - ・接着剤(木工用ボンド徳用)¥400-
 - ・ハケ ¥ 300-
 - ・ボンド受け皿(塗装用) ¥ 200-
- 合計:¥1,500-

Reporter KOMAKI